

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	一人ひとりの心身状態の把握を高める。	一人ひとりの状態把握を高めることで、小さな変化も見逃さず早期発見・対応を図る。また、根拠のあるケアを実践する。	観察ポイントを個別化・シート化とする。モニタリング・アセスメントを強化する。	12ヶ月
2	34	治療から退院において、スムーズな運びとなるように病院と連携を図る。	認知症の進行防止に努めたい。	入院中の頻回な面会を行う。病院や家族との情報交換等を行うことで相互認識を図り、スムーズな退院及び生活の再開を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。